

令和4年度兵庫・岡山両県知事会議 次第

日時：令和4年6月29日（水）
14時20分～15時15分
場所：姫路文学館 北館3階 講堂

1 開 会（司会進行 兵庫県）

2 意見交換

（1）観光連携等

- ① デスティネーションキャンペーン（DC）
- ② 県際交流事業等

（2）JR西日本ローカル線の維持・活性化

（3）林業振興

3 合意事項の確認

4 閉 会

5 記者会見

配布資料

- 資料1 観光連携等について
- 資料2 JR西日本ローカル線の維持・活性化
- 資料3 林業の振興について

令和4年度 兵庫・岡山両県知事会議 出席者名簿

県名	職名	氏名
兵庫県	知事 企画部長 中播磨県民センター長 西播磨県民局長	齋藤 元彦 梶本 修子 法田 尚己 渡瀬 康英
岡山県	知事 総合政策局長 備前県民局長 美作県民局長	伊原木 隆太 那須 信行 小寺 弘城 角田 直樹

岡山デスティネーションキャンペーン (2022年7月~9月)

資料1



<夏の魅力を満喫>



蒜山スターウォッチング (真庭市)

密を避けた開放的な高原での星空
観賞会



ライトアップ
(岡山市、倉敷市、津山市)

岡山の夜の街歩きを満喫いただく
ため、市街地や公園等のライト
アップ等



ツウになるフルーツ探訪 (岡山市)

本県が誇るフルーツ×特別な体験

<アートを満喫>



mt project (岡山市、瀬戸内市)

開放的な瀬戸内海を舞台にマスキングテープ (mt) を用いたアートプロジェクト



大原美術館プレミアムモーニングツアー (倉敷市)

開館前の密を避けた時間に行う「モネ」をテーマにした朝食付きの特別な鑑賞ツアー

美作三湯芸術温度との連携

アートに関心のある層をターゲットに、連携して情報を発信

<美作三湯芸術温度>

美作三湯 (※) の温泉宿にアーティストを招き、宿の特色を踏まえた作品の制作・展示を行い、文化の力を活用した地域活性化を図る。

※美作三湯…県北にある西日本有数の温泉地 (湯原、湯郷、奥津)

2022・2023年兵庫デスティネーションキャンペーンの展開

国内最大級の観光キャンペーンを契機に 遠隔地からの宿泊観光 × コト消費の拡大 → 観光消費額の拡大

【時期】2023年夏(7-9月) ※ 2022年夏からプレ開始

【テーマ】兵庫テロワール旅 **—私の感動、その先へ。—**

【コンセプト】「量」から「質」の観光へ

【体制】県推進協議会(39団体)、地域推進協議会(9圏域)
アドバイザーボード※観光・食・広報の専門家

【予算】総額 3.0億円(2022・2023年)

【内容】JR6社とタイアップした全国誘客

- ① 体験コンテンツプロモーション
- ② JRグループ連携「食」フェア開催
- ③ 「観光列車」運行、「特別クルーズ」運航
- ④ 兵庫県民おすすめのInstagram投稿プロモーション
- ⑤ バス等を活用した2次アクセス充実など



	2022年	2023年	2025年
スケジュール	【7-9月】プレDC(JR西日本×兵庫県)	【7-9月】本DC(JR6社×兵庫県)	【4-10月】大阪・関西万博
主な取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・プレDC公式ガイドブック発行、兵庫テロワール旅公式ウェブサイト開設 ・「WEST EXPRESS 銀河」等の特別列車の運行(7/1~) ・特別クルーズ「シースピカ」「boh boh KOBE 号」が運航(7/1~) ・兵庫テロワール旅のコンセプトに沿った宿泊プランを販売 		
【参考】大阪・関西万博を見据えたクルーズ観光の開発	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪と神戸・淡路結ぶモニタリングクルーズの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・モデルツアーコース開発等 	<ul style="list-style-type: none"> ・ツアー販売開始、販売プロモーション

県際交流事業を通じた観光客誘致等

- ウィズコロナの中、マイクロツーリズム需要の高まり
- 地域的な一体感を活かして、備前・美作・西播磨地域への観光客誘致のため、アフターコロナも見据え、近接市町とも連携し、引き続き県際交流事業等による取組を推進

兵庫・岡山県際交流事業

平成14年度から岡山県備前・美作両県民局と共同で県際交流マップの発行等による連携事業や共同観光PRを実施

- ・管内イベントでの相互出展
- ・兵庫・岡山県際じゃらんの発行



【ひなせかき祭り2019の状況】



JR赤穂線沿線地域活性化事業

JR赤穂線沿線地域のツーリズム資源再発見、同地域への誘客を目的に西播磨県民局、岡山県備前県民局、沿線4市等と連絡会議を設立(H16.9)し、連携してPRや共同事業を実施。

- ・JR赤穂線沿線スイーツマップの発行
- ・かきPR事業（ポスター、チラシ作成）



→三県境地域創生会議(H26～)などの取組も参考に、県境の市町同士の連携についても引き続き情報共有。

多様な人が行き交う「交流」中播磨

中播磨県民センター

- 日本遺産「銀の馬車道・鉱石の道」の魅力発信及びブランド化を推進するため、沿線地域と連携し、地域内外からの誘客を促進。
- 「はりま」の酒や「姫路おでん」に代表される中播磨の多彩な食文化の魅力を国内外に発信し、交流人口を拡大。

「銀の馬車道」推進プロジェクト

銀の馬車道ネットワーク協議会等において、「銀の馬車道」をシンボルとした多様な交流の展開やツーリズムの振興を沿線市町と共に推進。

- ・ 「銀馬車かぼちゃ」を活用したプロモーション
- ・ 「銀の馬車道」商品の開発・販売支援
- ・ 絵でつなぐ「銀の馬車道」アート看板等制作支援、川柳コンテストの実施
- ・ JRと連携したサイクルトレインの運行



中播磨の多彩な食文化の発信

酒類の地理的表示(GI)の指定を受けた「はりま」の酒をはじめ、姫路おでんや菓子、海の幸など、中播磨の多彩な食文化の魅力を発信。

【GIはりま等の酒 海外(@パリ)プロモーション】



【姫路食博2022の開催支援】



「山城」と「水のさと」で織りなすツーリズムの推進

西播磨県民局

- 西播磨県民局では130以上ある山城等を活用した「西播磨山城復活プロジェクト」を展開。3DCGでかつての山城の威容を再現するアプリやガイドツアー、御城印などはいずれも好評。
- 「揖保川」「千種川」に代表される豊富な水にまつわる観光資源を活用した「水のさと」の魅力発信で1年を通じて楽しめる観光を提供。

山城復活プロジェクト

利神(りかん)城など西播磨に点在する130を超える山城、グルメ、風情豊かな町並み、伝統文化を資源とした観光振興策を展開。



【利神城(佐用町)の3DCG】



【ガイドツアー 感状山城(相生市)】



【御城印】

水のさと魅力発信

R4年度は、コロナ禍によりアウトドア志向が高まる中、清流や食、体験アクティビティ等「水のさと」をテーマとした観光資源を掘り起こし。



【赤西(あかさい)溪谷(宍粟市)】



【揖保乃糸】



【音水湖のカヌー(宍粟市)】



【新舞子海岸(たつの市)】

美作国(みまさかのくに)“美味し国(うましくに)”プロジェクト

新開発グルメ

美作地域の食材をふんだんに使用した
新開発グルメが18品誕生！

うち
「ビーガン」
7品



ふんわり玉子の
そずりあんかけ丼



開けてビックリ！
「美咲(みまさく)おこわ」

伝統グルメ

昔から食べられてきた
料理25種類を
「伝統グルメ」として認定！



干し肉

押しグルメ

特産品化を進めている
料理・加工品等13種を
「押しグルメ」として認定！



牛餅井



美作国 美味し国 プロジェクト

美味し食

～美作地域の特徴的な「食」を通じて誘客を図り、
地域産業の振興と地域経済の好循環を目指す～

地酒と料理のマリアージュ

地酒の特徴を見る化し、地酒と料理のマリアージュを提案！

【美作国の地酒 ポジショニングマップ】

岡山ソムリエ有志の会監修



プロジェクト協力店舗登録

新開発グルメ等の提供店舗や美作地域の食材を積極的に使用している店舗をプロジェクト協力店として登録 39店舗(6/2現在)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
美味し国プロジェクト	新開発グルメの提供			伝統グルメ・押しグルメの提供/販売			地酒と料理のマリアージュの提案 等					
	プロジェクト協力店募集											
	スタンプラリー (7～12月)											
各種広報・PR	→											
岡山デスティネーションキャンペーン				DC本番		送客キャンペーン						
美作三湯芸術温度				8/27～12/4								

JR西日本ローカル線の維持・活性化

資料 2

◆ JR西日本が公表した輸送密度 2 千人/日未満路線



【兵庫県】

路線名	区間	2017 -2019 収支率	輸送密度 (人/日)
			2019
山陰本線	城崎温泉～浜坂	11.8%	693
	浜坂～鳥取	11.8%	921
加古川線	西脇市～谷川	6.4%	321
姫新線	播磨新宮～上月	13.3%	932
	★上月～津山	11.3%	413
播但線	和田山～寺前	29.4%	1,222

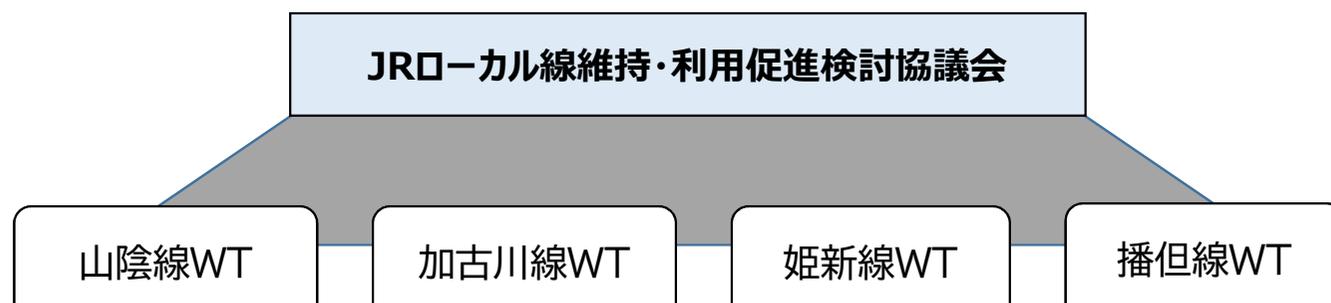
【岡山県】

路線名	区間	2017 -2019 収支率	輸送密度 (人/日)
			2019
姫新線	★上月～津山	11.3%	413
	津山～中国勝山	16.4%	820
	中国勝山～新見	7.4%	306
芸備線	備中神代～東城	2.4%	81
因美線	東津山～智頭	5.1%	179

★印は兵庫県、岡山県の県境区間

JR西日本ローカル線の維持・活性化

◆ JRローカル線維持・利用促進検討協議会の設置



第1回 協議会 (R4年6月24日)

◆ **目的** 地域住民の日常生活や観光・交流による地域活性化に欠くことのできない鉄路を維持するため、沿線地域の実情・課題を踏まえ、駅周辺の活性化や観光と連携した利用促進策等を官民連携で検討

◆ **構成員** 兵庫県、市町長(各WT代表)、JR西日本、交通事業者、観光事業者、有識者 等

◆ 検討の方向性 (第1回協議会での主な意見)

- **日常利用の促進、利便性向上** (通勤・出張時の鉄道利用の拡大、サイクルインの運行、二次交通の強化 等)
- **まちづくりと一体となった魅力創出** (クラウドファンディング等も活用した駅舎・駅周辺の魅力づくり 等)
- **多様な地域のプレイヤーを核にした活性化** (住民の主体的な取組のサポート 等)
- **観光需要の増進** (destinationキャンペーン、2025年大阪・関西万博におけるフィールドパビリオン 等)

林業の振興について

1 岡山県の林業の取組

CLTの普及促進

CLT利用建築物の設計・施設導入の支援、CLT造と他工法(RC造、S造)との建築コスト比較、木造建築普及セミナーを実施



木造建築普及セミナー



CLT利用建築物への支援



CLT建築コスト調査



県産材製品の海外への販路開拓

県産材製品の海外への販路開拓を目的に、韓国等で開催される展示・商談会への出展、WEBを活用したセミナーの開催や映像配信によるPRなどを実施



輸出用に梱包した製材品
(内装材、家具材として使用)



韓国等での展示・商談会への出展



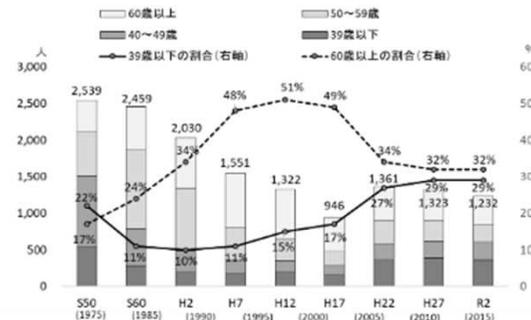
2 林業人材の育成

林業の担い手対策

林業研修施設の整備、林業就業相談窓口の設置、就業ガイダンスの開催、林業の専門技術研修、林業労働災害の防止対策



林業技術研修棟(外観)



伐倒練習機



伐木技術教育VRシミュレーター



就業ガイダンス

兵庫県立森林大学校との連携

相互の連携による森林経営や森林・林業・木材産業を志す人材の育成



大学校への講師の派遣



岡山県内高校の大学校視察



岡山県内での研修

林業の振興について

少花粉スギ・ヒノキの植替え促進

全国知事会「花粉発生源対策推進プロジェクトチーム」会議の開催



花粉発生源対策の推進に向けた提案・要望 4つのポイント

安定供給体制の構築 【重要課題】 ・優先度の高い課題 種子・苗木・苗木供給体制の整備 ・短期的な課題 コシアナ苗生産技術の確立 ・中長期的な課題 新たな採種園・採種園造成技術の導入	社会的機運の醸成 【重要課題】 ・優先度の高い課題 花粉発生源削減の取組の見える化 ・中長期的な課題 供給全量を花粉症対策に資する苗木とする施策誘導
新品種・新技術開発 【重要課題】 ・優先度の高い課題 少(無)花粉品種と特定母樹の特性を併せ持つ品種の開発 ・中長期的な課題 飛散防止効果の検証や生態系への影響についての検証	植替えの加速化 【重要課題】 ・優先度の高い課題 主伐・再造林に取り組むための負担軽減 ・短期的な課題 植替え後の保育経費に係る負担軽減

第3回PT会議(オンライン開催 R4.5.23)

第3次晴れの国おかやま生き生きプラン

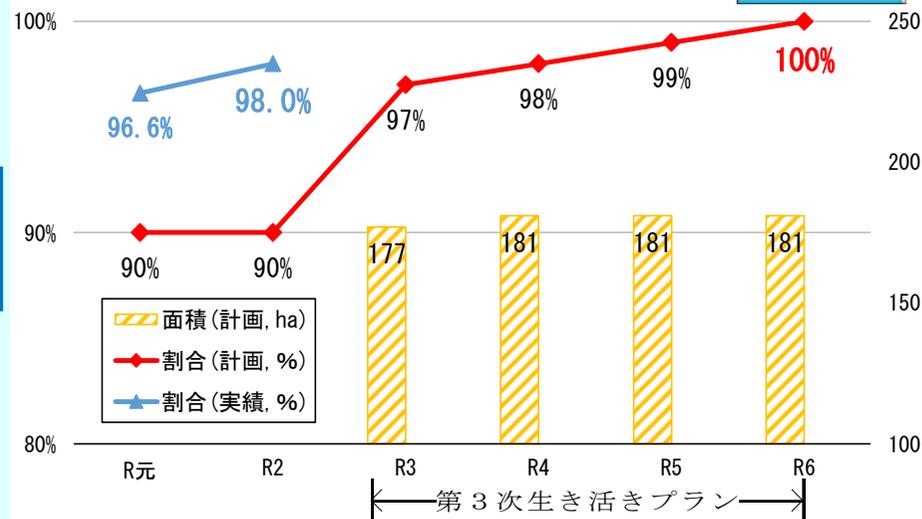


生き生き指標

○微小粒子状物質 (PM2.5) の環境基準達成率	55.7% >>>>	85.0%
○少花粉スギ・ヒノキ苗木による植替えの割合及び面積	割合 96.6% >>>> 面積 140ha/年 >>>>	100.0% 720ha(4年間累計)

花粉の飛散の低減に向けた取組の加速

木材の利用期を迎えている人工林の伐採による木材生産と併せて、伐採跡地に少花粉スギ・ヒノキ苗木による植替えを促進するとともに、苗木等の相互融通などの広域連携による花粉発生源対策の取組を加速します。



林業の振興について

1 兵庫県の林業の取組（県産木材の利用促進）

○「兵庫県県産木材の利用促進に関する条例（平成29年6月）」

- ・ 林業及び木材産業の自立的な発展を図るため、議員提案により制定

○ 非住宅建築物の木材利用拡大

- ・ CLTを活用し、都市部のオフィスビルでの木材利用を促進
- ・ 県内市町等の県産木材利用を支援する「ひょうご森づくりサポートセンター」を設置
- ・ 専門家派遣等による民間施設等への木材利用を支援し、県産木材の利用を促進



フルーツフラワー
パーク大沢



兵庫県林業会館
(CLTとハイブリッド
構造の5階建て)

○ 住宅建築物の木材利用拡大

- ・ 木材の魅力を見せる県産木造住宅を設計する工務店を支援（横架材を活用した設計に上乗せ支援）
- ・ 県森林林業技術センターが開発した「Tajima TAPOS」の普及促進

「Tajima TAPOS」：スギ横架材の接合部の強度を高める加工技術

おうかざい

（横架材を活用した設計に上乗せ支援）

タジマ テイポス

「Tajima TAPOS」の普及促進



木材の魅力を見せる
県産木造住宅
(木材が目視できる設計)

木材価格高騰対策（6月補正）

○ 県産木材価格高騰の影響を受ける工務店への支援

- ・ ウッドショックによる国産木材価格高騰に起因した住宅着工戸数の減少で影響を受ける工務店を支援

補助対象：県内に事業所を有する工務店

補助要件：県産木材を30%以上使用する住宅の新築工事 等



従来仕口 Tajima TAPOS
(荷重を分散する接合形状)

林業の振興について

2 林業人材の育成

- 本県の林業就業者の状況
 - ・全体の林業就業者数は減少傾向だが、60歳未満は一定数を維持
 - ・今後、産業間の人材獲得競争が予想され、新規就業者の確保・育成の強化が必要
- 兵庫県立森林大学校（宍粟市）の開校
 - ・2年制の専修学校
 - ・岡山県出身者 1名在籍、岡山県内森林組合へ就職 1名（R3卒）
 - ・岡山県との連携協定（R2.1月）により、昨年度は岡山県2校から28名の生徒の視察を受入

開校	H29.4月
定員	20名/1学年
名誉校長	みながわ よしつぐ（元農林水産事務次官、元兵庫県農政企画室長、 皆川 芳嗣（現㈱農林中金総合研究所理事長）
取得可能な専門資格	17種類（車両系建設機械など）
研修	オーストリア国立森林研修所等での海外研修(12日間)【コロナ禍前】
就職先	卒業生61名のうち53名が専門知識等を活かして林業事業者、公務員等へ就職・進学



チェーンソー使用時の危険予知演習
（県立森林大学校：宍粟市）



森林組合での1年時インターンシップ
（中はりま森林組合：神河町）

林業の振興について

3 少花粉スギ・ヒノキの植替促進

- 花粉発生源対策の実施（H28年度～）
 - 主伐後の再造林には、少花粉苗木への植替を促進
- 近畿初となる少花粉スギ苗木の供給開始（H25年度～）
 - 少花粉ヒノキ苗木の供給開始は、令和6年度予定
- 岡山県から少花粉ヒノキ苗木を1万本移入（R3年度）
 - 今後も、苗木融通や課題共有、情報交換など、両県で協力し、花粉発生源対策を強化



少花粉スギを用いた通年出荷が可能なコンテナ苗(香美町)

4 Jクレジット制度の取組支援

- 「Jクレジット制度」導入を検討する市町への支援
 - 間伐等の適正な森林整備によるCO2吸収量を、クレジットとして国が認証し売買できる制度。その販売収入を元に、更なる森林整備を進める市町の取組に対して支援

〈支援内容〉

- ① 収支試算を提示した活用メリットを説明
- ② 県が所有する航空測量データを使った申請書作成支援
- ③ 企業へのクレジット発行の情報提供

大規模な森林を所有する市町に取組を促し、その成果を大規模森林所有者へ波及



適正管理による効果をJクレジット制度を活用し売買する森林(宍粟市)